

うめきたは
関西空港と新大阪を繋ぐ国際的な溪流点になる。



かつての淀川の船場の溪流点となるような
体組成の測定できる家具を用いた休憩所の提案

わくわくする待ち合わせとは？

1. 家具（休憩所に） 2. 測定器 3. アプリ（スマートフォン） 4. 床式サイネージ



家具（休憩所に設置）

+



家具の中に測定器を入れる

+



アプリ（スマートフォン）
FIMO、TANITA等の他社と連携

+



床式印ビジョン デジタルサイネージ

大阪駅地下鉄のベンチを利用して感じたのが、待ち合わせするにも、カフェや本屋などがありますが、ただベンチを改札前に置いたりするだけで暗く、魅力的な休憩所がない印象がありました。また現代の通勤で電車を日常で使う企業勤めの方々は、朝起きて着替えて家を出るとしても、30分～1時間ぐらいで出ると聞いています。

ようは現代では仕事に追われることが多いので、健康管理がおろそかになりがちです。休憩所として、地下鉄でありながら魅力的な場所を創造しつつ、ベンチや休憩所を通して、健康管理を電車内の通勤時間でできる待ちあいができないかと考えました。

また川をモチーフにした仮設の床置き液晶のデジタルサイネージをアメーバチェアの床に置くことで座った時に人の体重等や体調に合わせて動画広告が流れるパネルを置くことを考えています。



駅構内 待ち合わせに

+



座った時に測定

+



体調をスマホでチェック

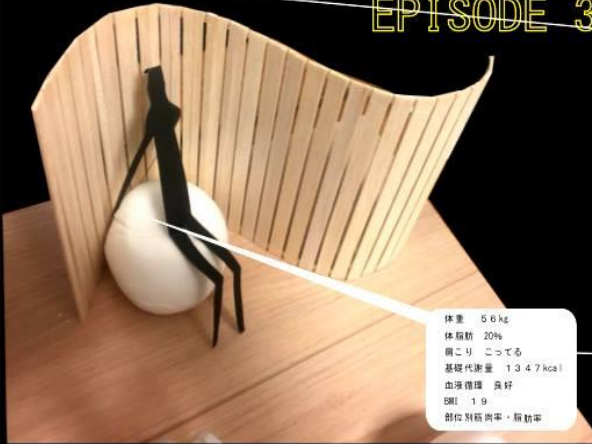
→



仕事場へ

提供する価値とソリューション

EPISODE 3



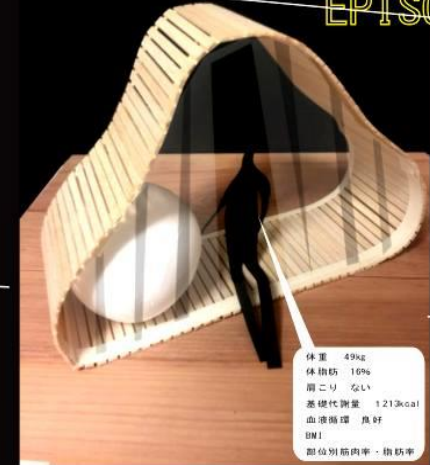
パーティション（体育館等）

EPISODE 2



可変可能な家具

EPISODE 1



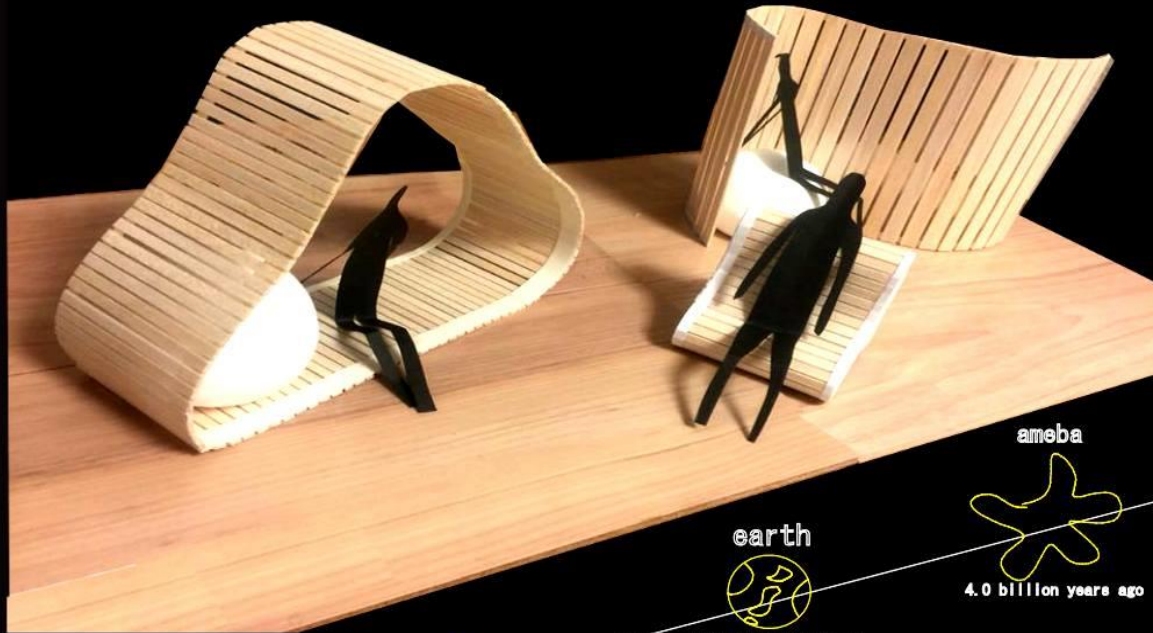
仮設小屋

Ameba Chair

原生生物のアメーバのように人の体形や用途に合わせて自在に変化する家具を作れないだろうか？

ゴム・パーティション・形状記憶・クッションを合わせて、人の体形に合わせて姿、形を変える家具を考えました。

将来的には形状記憶クッション内部にある体組成器を入れて荷重と体形に反応して、IPHONEで疲れ具合や体組成を知らせる家具ができないかと考えています。



HISTORY

MATERIAL

SYSTEM

human

7 million years ago

ameba

4.0 billion years ago

earth

4.6 billion years ago

形状記憶 クッション

パーティション（膜成分+ゴム）

ゴムバンド（形状記憶）

パーティション（気上から）

ゴムバンドで接合部は固定

空気を抜くと形状が変わる

ビジネスモデル

せかい



AMEBA CHAIR



国際家具見本市
ex: ミラノサローネ

知名度
インバウンド

うめきた



アプリを介して、
リアルタイムで
コンディションを把握

サービス利用料

ユーザー

SCENE 1
未来の駅の休憩所



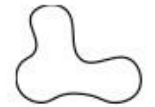
休憩所の利用
コンディションを計測

SCENE 2
ビジネスへの展開



分析をもとに、サービスを
足元のディスプレイで提案

購買



AMEBA CHAIR



データをAIで分析
ビッグデータとしても活用



具体的な提供・利用シーン



基本的には駅の改札内のベンチ・休憩所・喫煙所で考える。理由はセキュリティ・防犯上盗難の心配がない。

形を与えることで不自由さをなくしてあげる。形や機能を先に作って設置する。

月に一度、姿形を変えてあげることで多様な待合いを作っていく。

類似サービスの有無と競合優位性

パーティション

Viper partition Fritz Hansen



Viper partition

椅子

Multi-use Chair Frederick Kiesler

Wiggle Side Chair Frank Gehry



Multi-use Chair

可変性の優位性

機能の自由度の優位性



Wiggle Side Chair